

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

| 分野                          | 景気の先行き判断 | 業種・職種             | 景気の先行きに対する判断理由                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------|----------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家計<br>動向<br>関連<br><br>(北関東) | ◎        | 旅行代理店（経営者）        | ・春先に受注した案件が売上に変わる時期になるため、良くなる。                                                                                                                                                                                                    |
|                             | ○        | 一般小売店〔酒類〕（経営者）    | ・お中元用品の需要が多くなる。                                                                                                                                                                                                                   |
|                             | ○        | コンビニ（エリア担当）       | ・物価高の影響が1番大きい。現状が続く。                                                                                                                                                                                                              |
|                             | ○        | コンビニ（エリア担当）       | ・直近の売上は前年比106～110％程度で好調に推移しており、落ちる要素が見受けられない。                                                                                                                                                                                     |
|                             | ○        | コンビニ（エリア担当）       | ・今年も全国的に平年を上回る猛暑が長期間にわたって続くと予想しており、盛夏期はコンビニの売上が伸びる傾向にある。特に、冷たい飲料やアイスクリーム、塩分補給食品といった暑さ対策商材に加え、制汗シートや冷感グッズなどの夏向け日用品の需要が高まる。                                                                                                         |
|                             | ○        | 家電量販店（店員）         | ・残暑が厳しければ、季節商材が引っ張ってくれるかもしれない。                                                                                                                                                                                                    |
|                             | ○        | 一般レストラン〔居酒屋〕（経営者） | ・米価高騰が収束傾向になり、外食が少しずつ増えていくことに期待したい。                                                                                                                                                                                               |
|                             | ○        | 都市型ホテル（経営者）       | ・ゆっくりではあるが、前年より販売量、売上は増えていく。                                                                                                                                                                                                      |
|                             | ○        | 旅行代理店（従業員）        | ・秋以降も旅行シーズンが続く上に、インバウンドも増え続けている。                                                                                                                                                                                                  |
|                             | ○        | タクシー（経営者）         | ・全体的に動きが良くなってきたので、この先も良くなる。                                                                                                                                                                                                       |
|                             | ○        | 美容室（経営者）          | ・SNSや口コミで中高校生等の若い客層が増えている。                                                                                                                                                                                                        |
|                             | □        | 商店街（代表者）          | ・生徒数は減少しているものの、小中学校の遠足や修学旅行の記念写真が売上に貢献している。                                                                                                                                                                                       |
|                             | □        | 一般小売店〔精肉〕（経営者）    | ・備蓄米は地方のスーパーにはまだ見られない。幾らかでも出れば、活気も出てくるとみている。野菜は少し値下がりしているが、元気が出るか出ないかは米価次第で、難しい状況である。                                                                                                                                             |
|                             | □        | 一般小売店〔土産〕（経営者）    | ・例年、梅雨の時期は国内外共に客足が落ち込み、ここを底にして夏の観光シーズンとなる。今年は桜の時期から比べても減少幅は少ない。外国人観光客は、大阪・関西万博の効果もあるのではないかとみている。国内観光客については、梅雨の時期にもかかわらず、降雨日が少ないため、外出意欲が高まったからと考えている。今後も比較的降雨が少なく高温が予想されるが、当地は比較的緯度が北に位置する観光地のため、夏休みの旅行先に選ばれるのではないかと同業者の多くが予想している。 |
|                             | □        | 百貨店（営業担当）         | ・世間の食料品に対する話題や関心が落ち着いてきたところに、気温上昇で適時適応品の売上が活発になっている。ただし、客の購買に対する価格判断基準の改善に過度な期待は寄せられない。予測は難しく、状況を冷静に注視しながら判断していきたい。                                                                                                               |
|                             | □        | 百貨店（店長）           | ・物価高の解消見込みがないため、下降圧力もあるようだが、経済のベースはそこまで弱くない。節約疲れ等もあいまって、きっかけによっては上向きの要素もある。小さなことで上下に振れる可能性は高いとみており、ひとまずは変わらない。                                                                                                                    |
|                             | □        | 衣料品専門店（販売担当）      | ・物価高に対応できるだけの収入があるようになればよいが、それもあり厳しい状況である。政治も含め、物価を抑えて何とか生活が安定する社会環境づくりができれば、ある程度先が見えてくるが、現状では悪い方向にしか考えられないため、何となくしか期待できない。                                                                                                       |
|                             | □        | 家電量販店（営業担当）       | ・夏物商材が好調に推移し、前年比104％である。夏が長いとの長期予報のため、在庫や業者の確保に努めていく。全般的に白物家電は前年比102％で推移している。                                                                                                                                                     |
|                             | □        | 住関連専門店（店長）        | ・良くなる要因がない。                                                                                                                                                                                                                       |
|                             | □        | 住関連専門店（仕入担当）      | ・物価高騰、政情不安、米国の関税政策や紛争等、ネガティブな話題が多く、節約志向は継続する。                                                                                                                                                                                     |

|   |                       |                                                                                                                                                           |
|---|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| □ | 一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）     | ・夏のイベント等、宴会の機会が増えるため、現状と変わらず人の動きは活発になるとみている。先の予約や問合せも若干ある。                                                                                                |
| □ | 一般レストラン（経営者）          | ・組合の会合でも、明るい話題は出てこない。今後も同様ではないかと考える。                                                                                                                      |
| □ | 都市型ホテル（スタッフ）          | ・8月は夏休みの需要等を上手に取り込み、宿泊、飲食、宴会共に現状把握している予約は好調で、前年比105%程度である。ただし、7月は各部門共に現状、前年を若干割り込んでいる。特に、今年度は宴会件数の前年割れが続いており、折からの物価高を反映して、客単価に転嫁はしているものの、業界団体の動きが鈍いようである。 |
| □ | 旅行代理店（所長）             | ・早期に梅雨開けしそうな様子で、今年も猛暑が予想される。外出控えにならないか、懸念される。                                                                                                             |
| □ | 旅行代理店（営業担当）           | ・大阪・関西万博の影響で、業界全体はある程度潤うかもしれないが、近隣観光地に目を向ければ、多少悪影響を受けるかもしれない。                                                                                             |
| □ | タクシー運転手               | ・気温が高くなれば多少利用客は増えるものの、短距離の客が多くなる。                                                                                                                         |
| □ | 通信会社（社員）              | ・2～3か月では変わらないとみているが、不安定な状況ではある。                                                                                                                           |
| □ | 通信会社（営業担当）            | ・7月以降の参議院選挙により、ガソリン税などの減税実施があれば、変わるかもしれないが、現金給付等があっても、現状の物価高が収まらない限り、消費は抑えられる。                                                                            |
| □ | 通信会社（局長）              | ・参議院選挙対策で、多少の還元はあるかもしれないが、継続したものではなく、その場しのぎで終わる短期の対応にしかみえないため、継続的に景気が良くなるとは考えられない。                                                                        |
| □ | テーマパーク（職員）            | ・しばらくは景気、天候共に不安定な状況が続く。                                                                                                                                   |
| □ | 設計事務所（所長）             | ・温暖化の影響でこれから猛暑の夏になるため、消費活動は低下傾向となる。                                                                                                                       |
| □ | 住宅販売会社（経営者）           | ・物価と金利がダブルで上昇しているリスク要因があり、解消する気配がない。                                                                                                                      |
| ▲ | 百貨店（営業担当）             | ・依然として物価は高く、消費者心理も低調が予測される。消費の中心が生活必需品である傾向に変化はない。                                                                                                        |
| ▲ | スーパー（総務担当）            | ・世界で起きている戦争、特に、イランとイスラエルの戦争は、今後のガソリン価格等に影響するとみている。また、雨の降らない高温の梅雨では、野菜や果物等に影響する。                                                                           |
| ▲ | 乗用車販売店（経営者）           | ・国内の物価高や米国の関税政策で先が読めない。当地域の自動車メーカーは、最近発売したSUVの受注が好調なので、期待しているところである。                                                                                      |
| ▲ | 乗用車販売店（従業員）           | ・受注残、販売車両も減少傾向で、販売できる車両の範囲も少ない。                                                                                                                           |
| ▲ | 自動車備品販売店（経営者）         | ・身の回りで、何か建物が建つとか工事や企画があるといった前向きな話を聞かない。また、政治不信もあって、将来がどうも不安であるという雰囲気がかかなり強い。そのため、ある一定の年齢の人はお金を使わなくなっている。その辺りが不安である。                                       |
| ▲ | その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）   | ・人材確保が進んでいない。今秋も最低賃金の引上げが見込まれる。給食事業では、なかなか機械化や省人化が難しいことから、新規取引先からの受託を始め、業務拡大面においても、人材不足がネックとなっている。                                                        |
| ▲ | 通信会社（総務担当）            | ・販売数が上昇に転じない限り、支出だけが増加し、相対的に悪くなる一方である。                                                                                                                    |
| ▲ | ゴルフ場（従業員）             | ・長引く猛暑で野外スポーツは影響を受ける。先々の予約も前年より動きが鈍い。                                                                                                                     |
| ▲ | その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（営業） | ・客からの依頼はあるものの、社員や従業員が足りずに断るケースが増えている。このままの人数でいくと、今月よりも更に悪くなってしまう。                                                                                         |
| × | 商店街（代表者）              | ・市内中心街の区画整理事業の推進に加え、中心街の橋の通行止めは3年続く。今後、関連する地点の踏切の閉鎖や跨線橋の工事が進むと、周辺事業者及び住宅に大きく影響する。                                                                         |
| × | 一般小売店〔乳業〕（経営者）        | ・8月、10月と商材価格の改定が控えているため、悪くなる。                                                                                                                             |

|                             |   |                    |                                                                                                           |
|-----------------------------|---|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                             | × | 一般小売店〔家電〕（経営者）     | ・現状の物価高並びに税金の上昇は庶民にはとんでもない状況である。減税もなく、ガソリンの暫定税率も外さない。これでは立ち行かない。                                          |
|                             | × | スーパー（商品部担当）        | ・物価高の影響や競合店の出店と、マイナス要素が大きくプラス要素がない。現状維持か一段と落ち込みが大きくなると予想される。                                              |
|                             | × | 乗用車販売店（経営者）        | ・残業や休日出勤がいまだ増えない。                                                                                         |
|                             | × | 一般レストラン（経営者）       | ・物価が高いのに給料は上がらない。暑い日も続き、光熱費も高くなる。外食産業には厳しい状況が続くそうである。                                                     |
|                             | × | 通信会社（経営者）          | ・相変わらず、消費者の財布のひもは固く、なかなか売上が伸びない。                                                                          |
| 企業<br>動向<br>関連<br><br>(北関東) | ◎ | —                  | —                                                                                                         |
|                             | ○ | 一般機械器具製造業（経営者）     | ・在庫調整のため止まっていたロボット関連の仕事が、秋口から戻ってくる見込みである。また、自動車向けの仕事で、納入先のライン変更の影響により納品ストップになっていた案件も通常生産に回復する見込みである。      |
|                             | □ | 食料品製造業（経営者）        | ・賃上げやボーナスのアップはあったものの、それ以上に物価高騰が激しく、消費行動に暗い影が差している。                                                        |
|                             | □ | 窯業・土石製品製造業（経営者）    | ・このまま良くも悪くもない状態が続く。                                                                                       |
|                             | □ | 金属製品製造業（経営者）       | ・取引先の発注計画をみても、変わらない。                                                                                      |
|                             | □ | 一般機械器具製造業（経営者）     | ・取引先の先行きが全く読めないため、変わらない。                                                                                  |
|                             | □ | 電気機械器具製造業（経営者）     | ・受注量が増えない以上、景気は良くならない。当社は輸出はしていないが、米国の関税政策が発効して景気が悪くなれば、巡り巡って景気は悪くなるとみている。                                |
|                             | □ | 電気機械器具製造業（経営者）     | ・中国経済が持ち直すとは考えにくいので、やや悪いままで変わらない。                                                                         |
|                             | □ | 輸送用機械器具製造業（経営者）    | ・受注や販売量、受注単価の動き、取引先の様子等は、この2～3か月、まるで変わらない。                                                                |
|                             | □ | その他製造業〔消防用品〕（営業担当） | ・物価高の状況等もいまだ続いている。                                                                                        |
|                             | □ | 輸送業（営業担当）          | ・梅雨も明け、夏を迎えてエアコン、扇風機、サーキュレーター、日よけ用具や夏物衣料、飲料水等の輸送は前年並みを確保予定である。しかし、燃料価格の高騰やドライバー不足によるコスト高により、利益は少なくなる。     |
|                             | □ | 金融業（営業担当）          | ・経済全体は良い方向に向かう部分もあるが、先行きは不透明な点が多く、不安定な要素もみられる。                                                            |
|                             | □ | 経営コンサルタント          | ・依然として、米国の関税政策の先行きが不透明であるため、地域や下請企業の生産活動は控えめにならざるを得ず、個人消費も萎縮し続けるとみている。                                    |
|                             | □ | 司法書士               | ・人口は減りつつあり、一般的には仕事も減っていくだろうが、亡くなる方は今後も増えていくので、相続登記は発生する。現状のやや良い状態が続いていく。                                  |
|                             | □ | 社会保険労務士            | ・企業によっては夏のボーナスが支給され始めているが、今のところ、前年並みのようである。                                                               |
|                             | ▲ | 化学工業（管理担当）         | ・米国関税政策の影響が不確定である。                                                                                        |
|                             | ▲ | 窯業・土石製品製造業（総務担当）   | ・猛暑の日が続き、稼働率も悪くなり、多少、景気に影響が出るとみている。                                                                       |
|                             | ▲ | 輸送用機械器具製造業（総務担当）   | ・主要取引先の生産は、8月に減産となる。米国の関税政策の影響による減産ではないものの、今後が非常に不安である。                                                   |
|                             | ▲ | 建設業（総務担当）          | ・外的要因は大きいですが、先行きの不透明感が増しており、発注量が少なくなってきた、心配である。                                                           |
|                             | ▲ | 不動産業（管理担当）         | ・照明のLED化や今まで推奨してきた大規模改修工事を先延ばしにしてきた結果、新たに施工業者に見積依頼をすると、今までの比にならないほど値上がりしている。オーナーは、施工金額の増加と工期の長期化に頭を抱えている。 |
|                             | × | —                  | —                                                                                                         |
| 雇用<br>関連<br><br>(北関東)       | ◎ | —                  | —                                                                                                         |
|                             | ○ | 学校〔専門学校〕（副校長）      | ・各企業は雇用に必死になっているため、求人票記載の賃金が上昇している。こうしたことから景気の良い方向にあるとかがえる。                                               |

|  |   |              |                                                                                                                                  |
|--|---|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | □ | 人材派遣会社（経営者）  | ・夏物野菜の一部や米穀類は温暖化による異常気象等に左右され、作物の生育量が少ない。衣料やそのほか身の回りでは、公共料金等の電気、ガス、ガソリン等は若干落ち着きを見せたものの、値上がりしている。収入が伴わない状況のため、やや厳しいようで出費が抑えられている。 |
|  | □ | 人材派遣会社（社員）   | ・シニアの求職者が多くを占め、企業の求める年代とのギャップが埋まらない状態が続いている。                                                                                     |
|  | □ | 職業安定所（職員）    | ・新規求人数の前年同月比の動向を見ると、建設業は減少傾向、医療福祉分野は増加傾向で推移している。製造業、卸・小売業は増減を繰り返している。                                                            |
|  | ▲ | 人材派遣会社（管理担当） | ・正社員希望者が多く、派遣の応募が減少するため、やや悪くなる。また、クライアントも、派遣より直接雇用のパート採用を推進している。                                                                 |
|  | × | *            | *                                                                                                                                |